

区西南部地域リハビリテーション支援センター 目黒区区研修会（ワークショップ）報告書

開催日時：2018年8月22日（水）18：30～20：00

場 所：目黒区総合庁舎2階 大会議室

研修テーマ：大腿骨頸部骨折の方の退院準備をしよう！

研修内容：

今年度は、大腿骨頸部骨折の事例を用いたワークショップを実施しました。冒頭に、三宿病院整形外科部長 相原先生より、大腿骨頸部骨折の治療や手術について画像を用いてご説明いただき、その後グループワークを行ないました。グループでは、情報共有のツールとして用いられている「医療と介護の連携シート」や「診療情報提供書」を用い退院後の生活について話し合いを行ないました。グループでは、地域側からは病院で実施される具体的なリハビリの内容や退院決定までの流れについて、病院側からはどの段階から地域の支援者を巻き込んで支援していけばよいかなど活発に意見交換がなされ、シームレスな在宅生活への移行に向けて互いの役割について理解を深める場となりました。

また、研修の最後には、当センター代表の石川より受講者の代表に修了証が手渡されました。

○研修会写真

<講義風景>



<ワークショップ風景>



<発表風景>



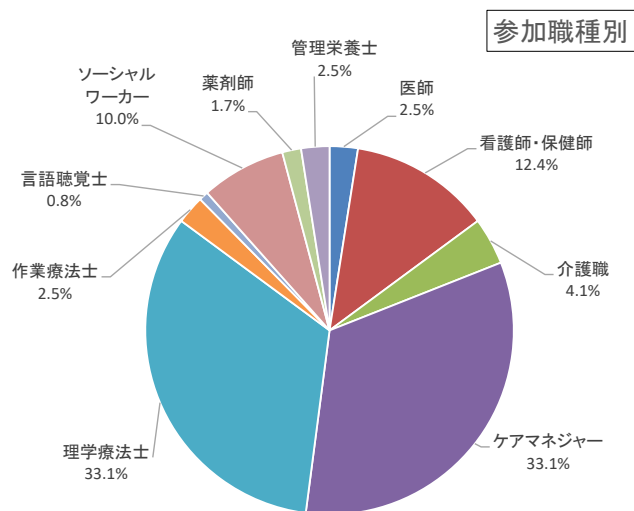
<修了証授与>



<アンケート結果>

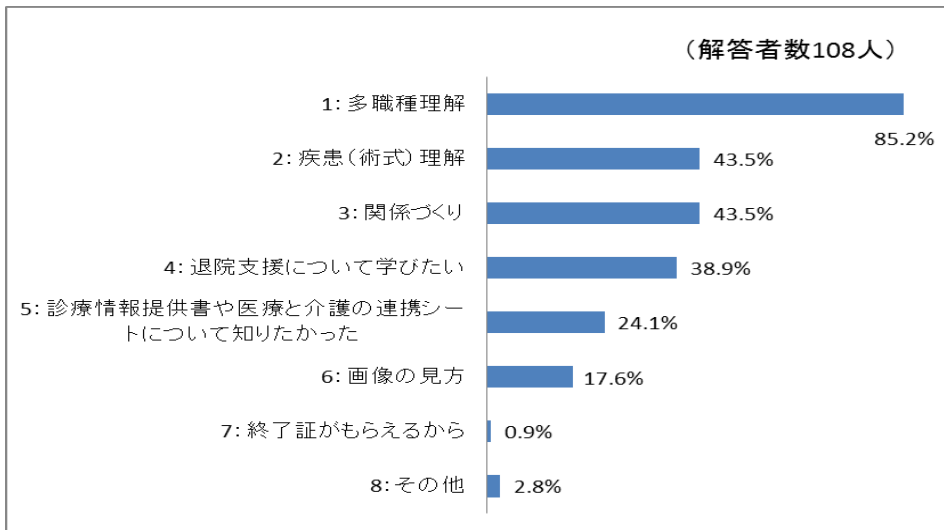
◆参加総数 121 名

参加職種	人数	割合
医師	3	2.5%
看護師・保健師	15	12.4%
介護職	5	4.1%
ケアマネジャー	40	33.1%
理学療法士	40	33.1%
作業療法士	3	2.5%
言語聴覚士	1	0.8%
ソーシャルワーカー	9	7.4%
薬剤師	2	1.7%
管理栄養士	3	2.5%
計	121	100.0%

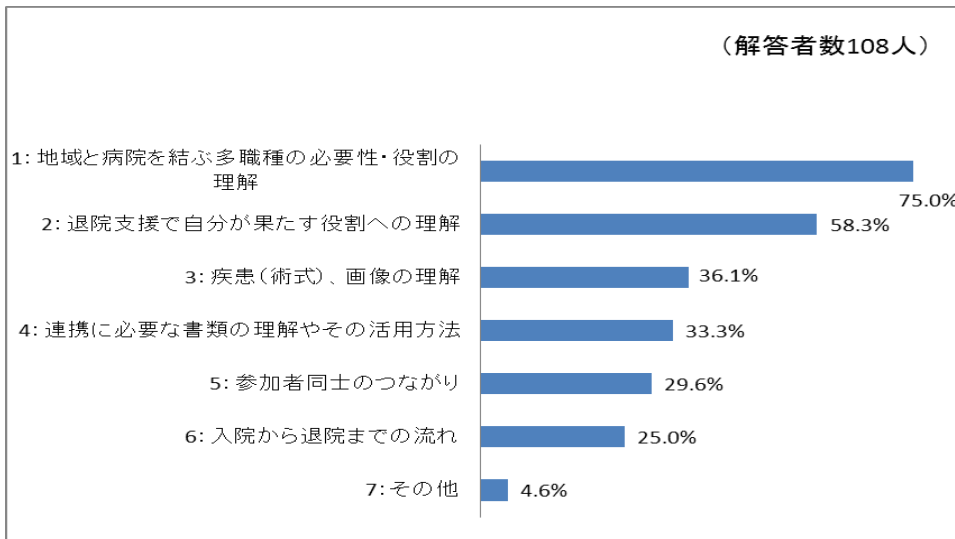


<全体集計>

問1. 何を期待してこの研修に参加しましたか。(複数回答3つまで)



問2. この研修で何が得られましたか。(複数回答3つまで)



<自由記載>

問2. この研修で何が得られましたか?

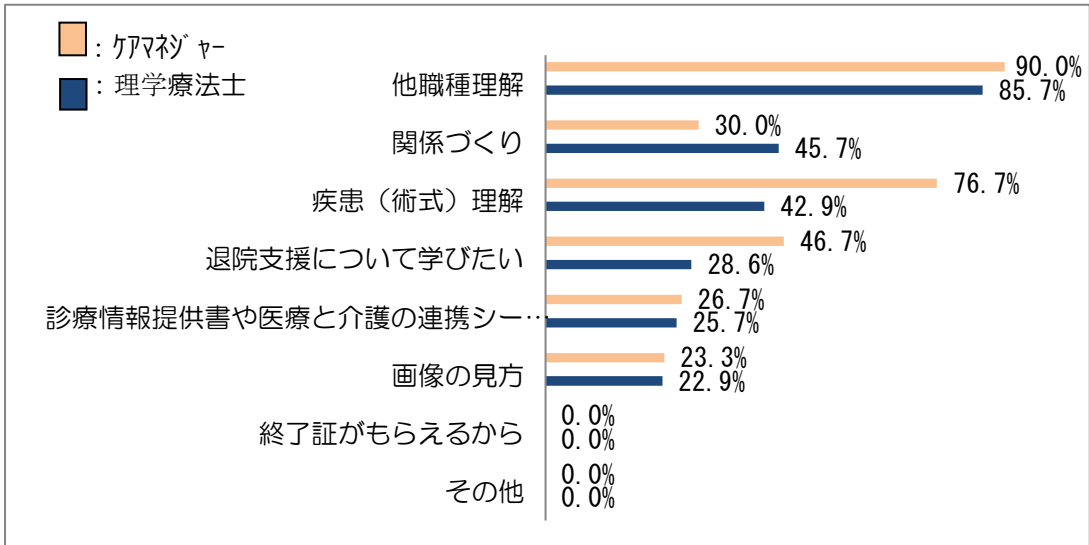
- 疾患を正しく学ぶことの大切さを再認識しました.
- グループの参加者が退院前カンファを重要としているのが分かり良かった.
- 院内での多職種同士のミーティングが行なわれている事.
- 相原先生の講義がとても分かり易かったです.もう少し長い時間講義して頂きたかったです.
- 医療側の方の話が聞けて良かったです. • 視点、スピード感などの違いを共有できることの確認.

問3. 今後取り上げてほしいテーマがあれば教えてください.

- もう少し先生のお話が聞きたかったです. 他職種の方とのお話しが楽しかったです.
- 継続的に話し合いの場を持ちたいと思います
- 病院も加算が取れるようしっかりケアマネと連携して下さるとありがたい.ケアマネも提供した資料を活用して頂けると加算に繋がりますので、、
- 心疾患、CVA • 通常(普段)の医療連携の仕方 • 画像、症状、術後のレクチャー
- 退院支援の関する事例検討 • ご利用者様と家族の関わり、ご家族様とどういった関わりを持てばいいの
- 脳卒中 • 疾患(術式)画像の理解について別の機会に取り上げて欲しい • フルイル、介護予防
- 医療保険で提供する訪問看護の仕組み。特に実績の取り方で注意すべき所を知りたいです

<ケアマネジャー・理学療法士比較>

問1. 何を期待してこの研修に参加しましたか（複数回答3つまで）（回答数 CM33名・PT35名）



問2. この研修で何が得られましたか。（複数回答3つまで）（回答数 CM33名・PT35名）

